

磐城時報

行發日八
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 磐城時報社
印刷部 磐城時報社
發行所 磐城時報社
一部金貳拾 一月金貳拾
廣告料 一行十四字五十五
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

四倉町の上水道

落磐のため断水

灌漑用貯水池から揚水

四倉町上水道は數十年來、なから五時までに二回に亘り飲料水から平市マルトモホールに開き、大旱魃のため昨年十二月からに限りて給水して、水源濁したため、愛慮されて、警備所は復舊工事、た、五日水源地である同町字が完全な給水までには、芳の澤窪道延長七百三十米の中を要するものと見られてゐる。四、數ヶ所に落磐あり、貯水不能に倉町水道は同町字芳の澤、栗木、陥つたので六日朝遂に断水の止作の兩溪流を堰き止めた貯水を、むなきに至つた。同町水道部で水源とするもので工費十四万二、は取敢へず芳の澤の灌漑用貯水池千五百圓で完成し給水したもので、池に警備第六分團出動し自動で現在の給水家屋七百戸に達し、車ポンプで貯水池に運び七日かゝる。

貧困な入營兵に

比佐とんがり同情

平市二町目無職比佐キン(六九)城醬油、味噌醸造組合總會は七、さんは平市長橋町大工職野川辰日平市住吉屋本店に開き役員選、藏さんの一人息子國太郎さんの學を行ひ營業方針について協、入營に際し、比佐さんは中風症で、是腰立たず家計も困難なのに同、情し自宅附近の人々から同情金、を集め七日十圓五十錢を贈つた、ので奇特な行爲を稱揚されてゐる。

味噌醬油

組合役員

石城郡中部平市を中心とした一、市十六村を區域とする平木炭商、業組合創立總會は七日午前十時、

木炭商業

組合創立

▲組合長山崎三郎平▲副、組合長小野次郎平▲坂本、龜太郎(植田)

習澤顯治、大庭常七

片倉製糸で

歸郷を廢す

平市片倉製糸廠製糸四百餘の工女、達は毎年舊正月に歸郷する約二、週間のお休みを一年一度の楽しみ、としてゐたが、時局柄戦線男、士の勞苦を思ふ製糸報國への精進、と女子青年校生であるといふ自、覺から正月歸りの舊套を廢し一、同歸郷州一日に歸郷し一月四日、まで全部歸郷五日の午後から、始業、當夜は世界館の映畫を總、見したが、この健康な働きで最、高四百餘圓に上る稼ぎを擧げた、前記習澤の歸郷を修學旅行にか、(二月十四日舊正月七日)上京、宮城、明治神宮、靖國神社を參、拜後、東都の名勝を見學、ついで日光をめぐり一泊二日の予定、で歸郷の筈であるが、其の爲め、工女達の稼ぎ高は會社から直接、各家庭へ送り届ける事になつた。

刑務所を出て

直ぐに又泥棒

キさんは一昨六日午前十時頃同、國道内に於て金十圓、同大久村、宇大久大字澤小屋柳井義榮(九)、君は去る五日同村縣道内に於て、ニツケ製後中時計一個、草野、村大字泉崎片寄盛弘(十五)君は、去る廿一日午後二時半頃自宅前、に於て金十圓を拾得いづれも四、倉署に届け出た。

諸橋久太郎氏が

小作民を戒む

貴族院議員諸橋久太郎氏は石城、郡内に百町歩の小作田を有して、ゐるが、支那事變の影響で農家、の經濟が凋落となり有頂天にな、つてゐる嫌ひがあるのでは緊張せ、しめるため小作民に對し左の如、く「米と生糸」の相場變遷の模、樣を示し好況は永續的のもので、ない旨警戒し自重を促がした。

中支へ送られた

「生きた慰問袋」

二十三日(晴)午前八時起床、突如〇〇部隊本部から上海ま、で迎いに來て下された隊長齋、藤大尉病氣の報に接し、賑、け付けて見れば最早昏睡状態、である。昨夜まで期らかに食、事を共にし元氣で語り合つて、居られた大尉が今こんな事、にならうとは、診斷の結果、一、時胸も潰れる思である。午後、一時郷土部隊〇〇大佐殿が〇、

居ります、戦友は君はよいな、あゝと羨やんで居ります、小、生も上陸以來二年と相成り第、二回の正月を迎へんとして居、ります益々頑健にて軍務に精、勵致して居ります、此れも偏、に皆様の御加護の賜と深く感、謝致して居ります。

警中、警女生

求職状況

警中の婦人が從來男子の手に任、せてゐた仕事のうち女子が代、つて間に合ふもの漸次負擔され、つゝあるは當然の務めであるに、相違なく、銀行、諸會社の事務、員の如きも雇用側が時局柄なる、べく女事務員を云ふ爲めに女、學校出のものに求人を増して警、

久之濱町葬

雙葉郡久之濱町陸軍砲兵曹長鈴木、清一(二九)君は去る十一月、中、支方面の戦線にて名譽の戦死、なされたが来る十二月午後〇時、半、なしたるが、於て町葬を執行、する。

中支から

伊藤金之助

師走も早や余すところ數日と、相成りました、貴社皆々様に、は益々御隆昌の事と存じ御祝、福申上げます。其の後は御無、事なすに打過ぎ申御座りませぬ、又度々御慰問頂き御禮申上ま、す。懐しい郷土の近況手に取、り知事事が出来小喜んで居、ります。

時朝食、私は荷物搬送の部、合で一人先きに國營キヤル出、發、一行十一時半通船に乗り、三神部隊員の見送りを受け〇、〇御用船に乗船、午後一時十、分待望の漢口目指して出帆し、た。船はスピードで江上を進、む、午後六時十分には速くも、漢口に到着、江上に假泊する、事になつた。此船は揚子江上、に現存する最快速船で、且つ、ては病院船として患者輸送の、任を回るとく、廻江部隊に追從、して殊勳を表はしたとの事、船長も事務長も温厚な紳士、機關長は仙臺出身と云く。午、後七時から甲板で同船兵士の、ために慰問演藝を催した。

シンガール
 平野前大通り(シンガール)
 世界代表
 シンガール
 日本代表
 アサヒ
 ニッポン
 コントロール
 ◎月賦販賣 ◎無料教授

開業
とんかつ
 専門の店
 御いさをお願致します
 平市仲田町
かの家
 電話四六五番

白鳥鑛泉
 旅館中湯春木屋
 絶好の湯治時期です
 ○新館も落成致しました
 電話(湯本局)二四番

神経痛・ロイマチス
漢方百草根
 塗布薬
 陸海軍病院御用薬
 平代理店 丸亀商店
 平市大町 電話一三三番

太鼓
 各種
 神社佛閣用太鼓
 武徳道場用太鼓
 歓迎迎用音楽隊樂器(タナベ製品)
 ...カテゴリー進呈...
 平市六丁目
佐藤太鼓樂器店
 電話四八三

油と味の
吉屋
 平市古銀治町
 電話 營業部専用一〇番
 一般用二七番
 振替東京一九七五五番
 明治生命鑿城代理店 山崎與三郎

耳鼻咽喉科
 リントゲン科
 醫學博士 高柳博明
 平市駅前(電話三三六)

國策線上ノ改良品
鑄物の代用品生る
 セメント製マンホール 金三三錢各種
 同 風窓網 金五十五錢各種
 平市南町二〇
 發賣元 **野内商會**
 電話一一番
 燒土管 在庫豊富

女車掌
 (三名至急募集)
 1. 未経験者に限る
 2. 委細面談
 3. 優遇す
 平市二丁目
 三井
 タクシー
 電話六八五番

強力電氣應用
神經痛に特效
八方散
 治飲腫物の妙薬
 水野藥局
 平市一〇番六九九

マイチ
 五十錠入 一〇〇錠入
 特約市平野山
 約五邊
 店目丁五邊
 局藥目五邊
 電話 五〇〇
 徳用繼 五〇〇

安田生命 保
 日本共立火災 險
 東京動産火災 險
 平代理店 **井上貞治郎**
 平市五丁目 電話六六番

腸胃
若舞
 藥も實力
 胃腸に若舞
 早く若舞服用し完全になれよ
 若舞のキキメは腸胃病が證明
 論より證據一掴みせ
 全く新時代のよい
 胃腸病・便秘・飲酒
 急性慢性腸胃炎・胃腸神経症
 胃腸病・胃腸炎
 胃腸病・胃腸炎
 胃腸病・胃腸炎
 本館 鈴木誠心堂
 一丸製成
 店約特
 目一市平 店藥屋平大
 【二四六電】

腸胃
 内科
 胃腸病科
 花柳病科
 性病科
 泌尿器病科
 皮膚病科
 肛門病科
門專
院醫科腸胃村松
 腸病性
 (番七〇一電) 町南市平
 療問

吉田眼科
 平市紺屋町(電話六八番)

耳鼻咽喉科
 入院自炊
 の便あり
大和田醫院
 平市南町(電話一〇七番)